

複雑化する グローバル課題に直面する 世界経済と政策協調

地政学リスクが広がる中で、グローバル・サウスも含めた国際協調をどう深化させ、脆弱国の状況に対応するのか。分断に向かう現下の国際情勢下で、自由な貿易と資本市場の今後の在り方をどう考えるのか。

今回のシンポジウムには、日米欧のシンクタンクのトップや国際通貨基金(IMF)、世界銀行、アフリカ連合(AU)、国連開発計画(UNDP)の現役幹部やアフリカ、アジアなどのグローバル・サウスの専門家が参加し、この難問に取り組みます。

3.12 **火** 13:00 - 17:30
3.13 **水** 10:00 - 11:45

◆ 場所
ホテルニューオータニ
ザ・メイン 宴会場階「芙蓉の間」
(東京都千代田区紀尾井町4-1)

12日(火) Day 1

13:00-13:30 開会挨拶 神田真人 (財務官)

13:30-15:00 パネルディスカッション 1

「地政学リスクが広がる中で、グローバル・サウスとの関係も含めて国際協調をどう深化させていくか」

15:15-15:45 基調講演

アダム・ポーゼン
(米国・ピーターソン国際経済研究所 所長)

16:00-17:30 パネルディスカッション 2

「現下の国際情勢を踏まえ、自由な貿易・資本フロー及び資本市場の今後のあり方をどう考えていくか」

13日(水) Day 2

10:00-11:30 パネルディスカッション 3
「エネルギー、食糧、債務問題、気候変動など連鎖する危機に直面する脆弱国の状況にどう対応するか」

11:30-11:45 閉会挨拶

どなたでも無料で
ご参加いただけます

参加には
事前登録が
必要です

お申込みはこちらから

二次元コードまたは、WEBサイトからお願いします。

お問い合わせ

言論NPO事務局

ご登録に関するお問い合わせ：
symposium@genron-npo.net

取材・プレスに関するお問い合わせ：
forum@genron-npo.net



パネルディスカッション紹介

12日(火) 13:30-15:00 パネルディスカッション 1

地政学リスクが広がる中で、グローバル・サウスとの関係も含めて国際協調をどう深化させていくか

ウクライナ戦争とイスラエル・パレスチナの衝突は戦争に伴う被害だけではなく、世界の多極化や分断を加速化させ、毎年、深刻化する気候変動や戦争の影響下で連鎖するエネルギーや食料や債務問題等、巨大なグローバルリスクを拡大させている。この状況を放置することはグローバルリスクの管理を見失い、世界が連携するための国際協調の立て直しを一層難しいものにしかねない。

世界全体で現在の危機にどのような取り組むのか。国際協調をどのように回復させるのか。



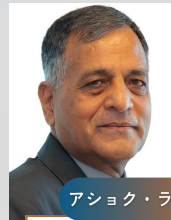
サンジョイ・ジョシ

インド・オブザーバー研究財団理事長



ケネス・カン

国際通貨基金 戦略・政策委員会委員長



アショク・ラバサ

前アジア開発銀行副総裁、元インド財務次官



ブロンウェン・マドックス

英・チャタムハウス所長兼最高経営責任者



カルロス・イヴァン・シモンセン・レアル

ブラジル・ジェトロリオ・ワルガス財団(FGV)会長

12日(火) 16:00-17:30 パネルディスカッション 2

現下の国際情勢を踏まえ、自由な貿易・資本フロー及び資本市場の今後のあり方をどう考えていくか

地政学リスクが広がる中で、世界経済の自由な貿易・資本フローをどのように確保していくか。昨今のデリスクリングやデカップリングなどの動きで世界経済の分断が進む中、どのように再構築すべきなのか。

今後も中長期的かち国家間の枠組みを超えて、持続可能な世界経済をどのように構築していくかについて議論を深めたい。



ロヒントン・メドロー

カナダ国際ガバナンス・イノベーションセンター名誉フェロー



神田真人

財務官



ホセ・アントニオ・オカンポ

元国連事務次長、前コロンビア財務大臣



アダム・ポーゼン

米国の、ピーターソン国際経済研究所(PIIE)所長



ベラ・ソングウェ

元国連事務次長、元UNアフリカ経済委員会(ECA)局長

13日(水) 10:00-11:30 パネルディスカッション 3

エネルギー、食糧、債務問題、気候変動など連鎖する危機に直面する脆弱国の状況にどう対応するか

現状の世界経済の危機は、戦争や世界経済の分断に向けた動きが、本来、世界が力を合わせて取りくむべき気候変動の危機やそれを乗り越える持続可能で包摂的な世界経済に向けた世界の取り組みの障害になっていることにある。そして、この環境下で気候変動やエネルギー、食糧、債務問題の影響が脆弱国などの途上国で深刻化している。

脆弱国がこの状況を乗り越えるためにどのような対応や知恵が必要か。



ポール・サムソン

カナダ国際ガバナンス・イノベーションセンター会長



マリ・エルカ・パンゲストゥ

前世界銀行専務理事、元インドネシア貿易大臣



ジョセファ・レオナル・サクコ

アフリカ連合委員会農業経済担当委員、元アンゴラ環境大臣特別顧問



レイモンド・ギルビン

UNDPアフリカ局チーフエコノミスト兼戦略・分析・調査チーム長



R.H.S. サマラ

スリランカ大統領上級補佐官



オユン・サン

緑の気候基金 対外関係部長/元モンゴル環境大臣

お申込みはこちらから

二次元コードまたは、WEBサイトからお願いします。

言論NPO 国際シンポジウムで検索



言論NPO 国際シンポジウム



お問い合わせ

言論NPO事務局

ご登録に関するお問い合わせ：
symposium@genron-npo.net
取材・プレスに関するお問い合わせ：
forum@genron-npo.net